

自治体名	施策分野	事業名 (所管課)	開始年度	予算額(千円)	概要
京都市	生活支援	重度障害者タクシー料金助成 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	昭和58年度	218,109	重度障害者に対して、タクシー料金の一部を助成することにより、日常生活の利便と社会参加の促進を図ることを目的とする
		外国籍市民重度障害者特別給付金支給事業 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成6年度	28,398	昭和57年1月1日の国民年金の国籍要件撤廃時に、20歳及び障害認定日を過ぎていた等によって、国民年金の障害年金を受給していない重度の障害のある京都市在住の外国籍市民に対して、国が制度化するまでの過渡的対応として、特別給付金を支給することにより、障害者福祉の向上を図る
		障害者スポーツセンター等運営委託 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	昭和62年度	229,235	障害者スポーツの推進拠点として、障害のある市民の健康の増進、福祉の向上に寄与し、また、可能な限り障害のない市民と施設を共同利用することで、それらの市民との融和を図ることを目的として設置された「京都市障害者スポーツセンター」等の運営を委託するもの
		障害者スポーツの振興 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	—	40,567	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者スポーツ振興会運営助成 ・ 全国車いす駅伝競走大会 ・ 障害者スポーツ指導者養成事業 ・ 全京都障害者総合スポーツ大会 ・ 京都市障害者体育大会 ・ 団体競技チーム強化育成事業 ・ 全国障害者スポーツ大会派遣事業
		心のふれあい交流サロン運営 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成11年度	38,054	精神に障害のある市民もない市民も、誰もがこころのバリアを取り除き、地域で共に生活し、集いふれあう場所として、地域住民やボランティアと共に気軽に交流できる「こころのふれあい交流サロン」を運営し、精神に障害のある市民の自立と社会参加を促進する
		在宅重度心身障害児(者)療育支援事業 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成17年度	14,467	心身に障害のある市民の自宅への訪問による療育指導と施設職員等への療育技術指導を行う
		いきいきハウジングリフォーム (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成10年度	39,667	重度障害者が、障害状況等に応じた住宅環境整備を行うにあたり、専門的助言・指導を行うとともに費用の一部を助成することにより、在宅生活を支援し、重度障害者の自立促進と介護者の負担軽減を図る
		障害者地域生活支援センター運営事業 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成18年度	322,221	身近な地域において自立した生活が実現できるよう、障害のある市民やその家族及び支援者等から、地域生活や福祉に関する様々な相談に応じ、必要な情報提供、福祉サービス等の利用援助及び生活支援を行う、「障害者地域生活支援センター」を運営する
	教育・育成	精神障害者ホームヘルパー養成研修事業 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成19年度	1,214	精神に障害のある市民が家庭等で日常生活を営むことができるよう、対象者の居宅等で日常生活能力を向上する視点に立って、家事援助、身体介護、相談及び助言を行う保ホームヘルパーに研修を実施する
		医療的ケア研修 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成20年度	1,000	指定障害福祉サービス事業所及び施設の従業者等に対して、医療的ケアの基礎的知識の研修を行い、福祉サービスの質の向上に資するもの
	雇用・就業	ほっとはあとセンター運営助成 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成7年度	25,700	心身に障害のある市民の福祉的就労の場である授産施設や共同作業所等の就労の場としての側面をバックアップし、共同受注、製品開発、市場開拓、技術向上研修等に取組む拠点として設置された「京都ほっとはあとセンター」の運営費を助成するもの
		障害者職場実習・チャレンジ雇用推進事業 (保健福祉局保健福祉部障害保健福祉課)	平成21年度	2,700	障害福祉施設等と連携し、知的・精神障害のある方を対象に、京都市役所に職場実習の場を提供する また、職場実習の受け入れによって得た経験をもとに、知的・精神障害のある方を臨時的任用職員として採用し、企業等への就労を目指したモデル事業とする